図書館でおすすめする子どもの本

小学校 1・2年生向け

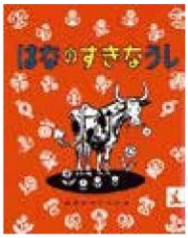
こんにちは、アンリくん



エディット・ヴァシュロン／文
ヴァージニア・カール／文・絵
松井るり子／訳
徳間書店

アンリくんと、ねこのミシェルくんは、かあさんにたのまれてさかなをかいにでかけました。いちばんおおきなさかなをとりあいになって・・・。

はなのすきなうし



マンロー・リーフ／おはなし
ロバート・ローソン／え
光吉夏弥／やく
岩波書店

こうしのフェルジナンドは他のこうしたちとちがい、一人で花のにおいをかいでいるのがすきでした。

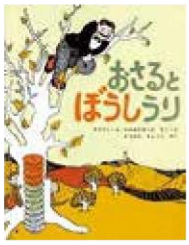
いえーあるひせんそうがはじまったー



カテリナ・ティホゾーラ／さく
オレクサンドル・プローダン／え
すぎもとえみ／やく
汐文社

ロシアがウクライナにしんこうして、ぼくとパパとママといぬとでくらしていた「いえ」をなくした。「おもいでがいまのきみのいえだよ」とパパはいう。

おさるとぼうしうり



エズフィール・スロボドキーナ／さく・え
まつおかきょうこ／やく
福音館書店

あたまの上にぼうしをのせてうりあるく、ぎょうしょうにん。木の下でひるねをしていると・・・。

チビにいちゃんと Ｏ ちゃん



エディス＝ウンネルスタッド／文
小宮由／訳
さこももみ／絵
瑞雲舎

チビにいちゃんは、妹のＯちゃんと家のなかを大冒険し、とんでもないイタズラをします。

おばあちゃんのにわ



ジョーダン・スコット／文
シドニー・スミス／絵
原田勝／訳
偕成社

おばあちゃんといっしょにすごしたおもいで。みみずをあつめるのは、りゆうがありました。

ウェン王子とトラ



チェン・ジャンホン／作・絵
平岡敦／訳
徳間書店

むかし、子どもをころされた母トラが、むらをおそうようになり、こまった王さまは、王子をトラにさしだしますが・・・。

アリのかぞく



島田拓／ぶん
大島加奈子／え
福音館書店

じょおうアリがたまごをうんで、はたらきアリがえさをはこんでせわをします。アリのかぞくはちからをあわせていきていくのです。

はじめてのキャンプ



林明子／さく・え
福音館書店

なほちゃんは、なかないやくそくをして、大きい子たちのキャンプにつれていってもらいました。

なぞなぞのすきな女の子



松岡享子／さく
大社玲子／え
Gakken

なぞなぞのすきな女の子が、なぞなぞのあいてをさがしに森へいくと、おなかをすかせたオオカミにであいます。

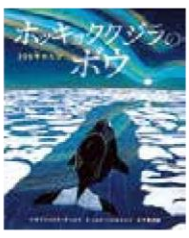
鶴巻幼稚園・市村久子の教育実践による おおきな おおきな おいも



赤羽末吉／さく・え
福音館書店

きょうはたのしみにしていたいもほりの日。でも雨で中止になってしまいました。あきらめないみんなは、紙をもらって・・・。

ホッキョククジラのボウ 200年のたび



アレックス・ボースマ／作・絵
ニック・パイエンソン／作
千葉茂樹／訳
小学館

ホッキョククジラは200年もながくいきるといわれます。これはホッキョククジラのボウがみた、北極海のものがたりです。

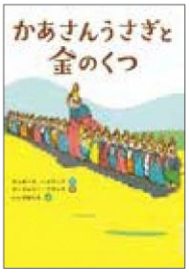
ぼくらのはたけ



マーガレット・ワイズ・ブラウン／作
イーディス・サッチャー・ハード／作
ガートルード・エリオット／絵
木坂涼／訳
好学社

じぶんたちでやさいをうえて、しゅうかくしてたべます。のこりはふゆのそなえです。

かあさんうさぎと金のくつ



デュボース・ヘイワード／作
マージョリー・フラック／絵
いしぞねりえ／訳
徳間書店

イースターうさぎになりたいかあさんうさぎフワフワのおはなしです。フワフワが長老から金のくつをもらうと・・・。